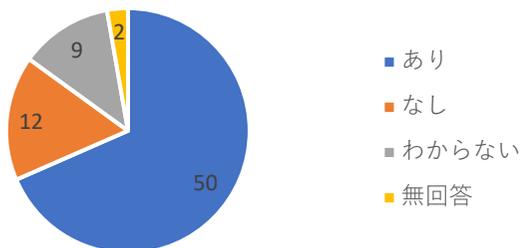


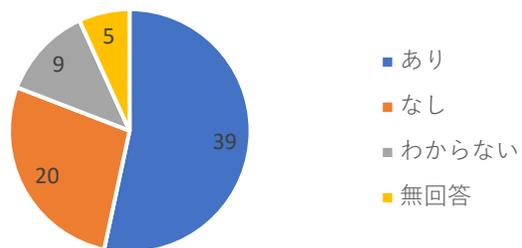
阿見町商工会区域の地域経済動向調査① グラフ

Q2 新型コロナウイルスによる影響について

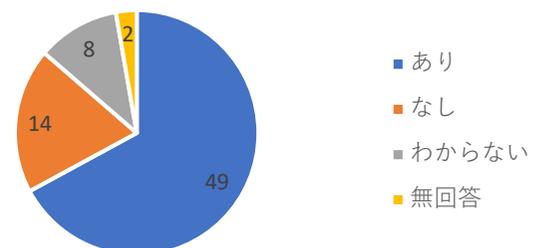
①業績への影響



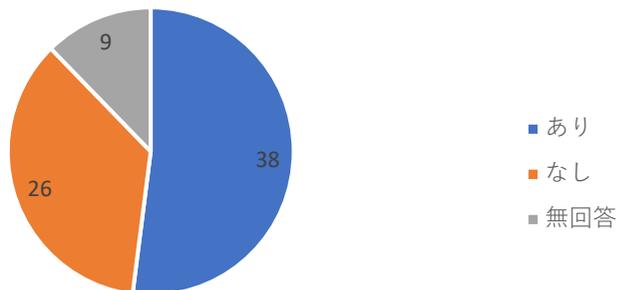
②生産活動への影響



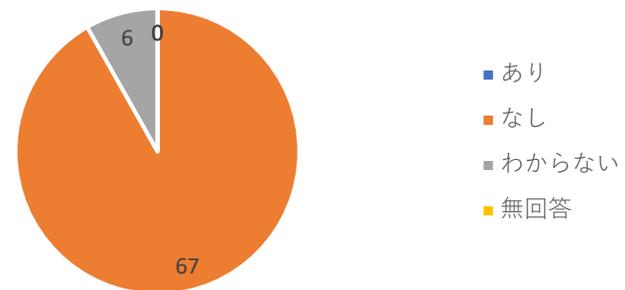
③営業活動への影響



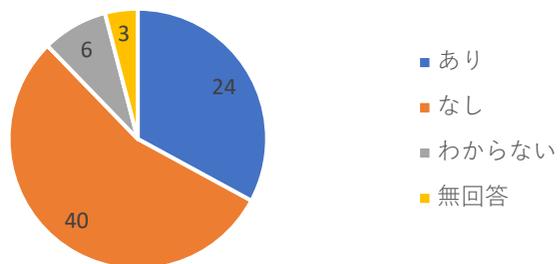
④サービス・イベントなどの
開催中止・延期



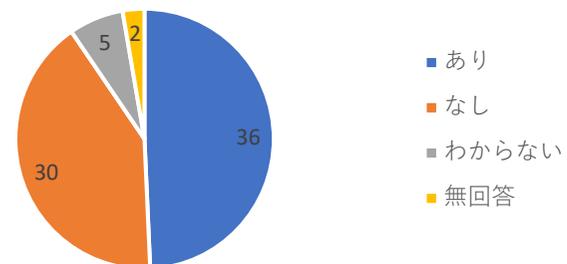
⑤従業員の感染



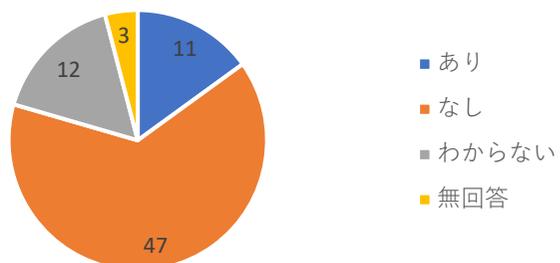
⑥働き方の変更



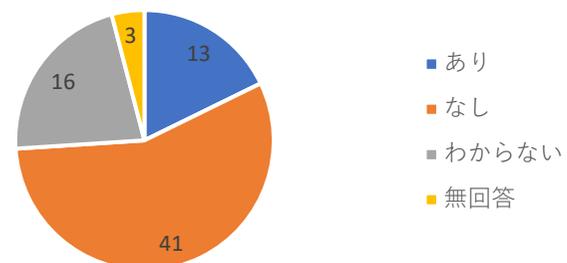
⑦海外渡航禁止・自粛



⑧各種支援サービスの提供

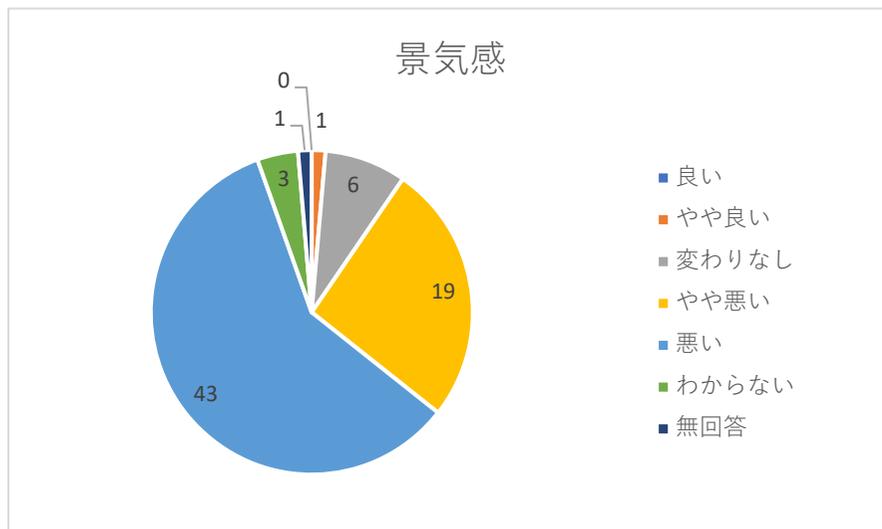


⑨需要拡大への対応



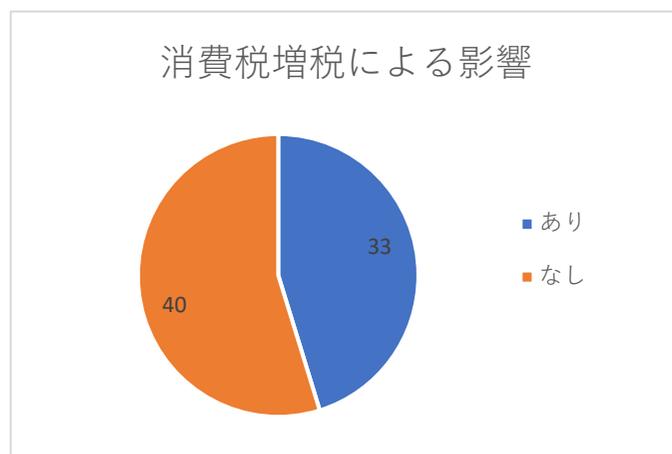
今回の調査では新型コロナウイルスによる感染者は幸いにも0人だったが、さまざまな部分で事業への影響がみられた。特に「①業績への影響」があった事業者は多く、景気感の悪化にもつながっていると考えられた。

Q3 地域全体の景気感をどのように感じていますか



地域全体の景気感は、「やや悪い」「悪い」が全体の80%超になった。業種別では商業が「やや悪い」「悪い」が一番多かった。

Q4 消費税増税による影響



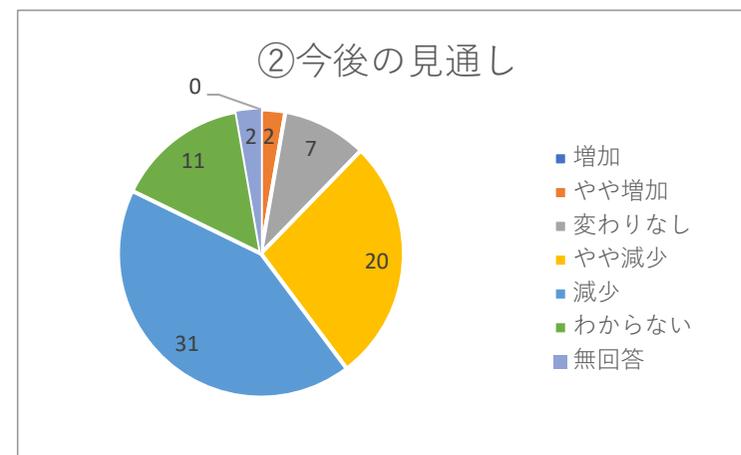
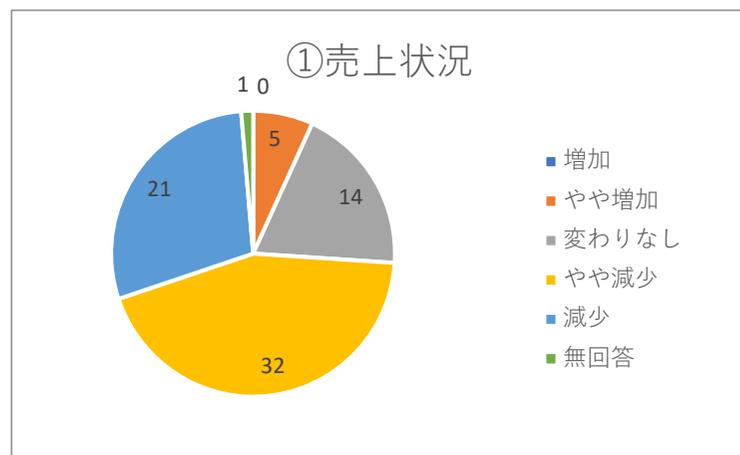
〈具体的な影響〉

- ・顧客の購買意欲の減退
- ・仕入価格・経費の増大
- ・建設の新築・増改築が少なく、現状維持が多い
- ・キャッシュレス決済を望まれる時がある
- ・受注量の減少
- ・売り上げ減少
- ・客足の減少
- ・増税前の駆け込み需要と反動
- ・消費者の自販機離れ
- ・飲食の仕方が違う、回数が減った（イートイン利用の減少？）

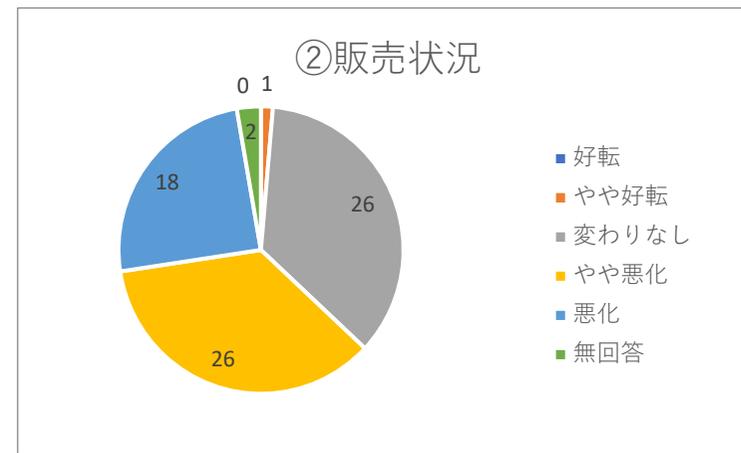
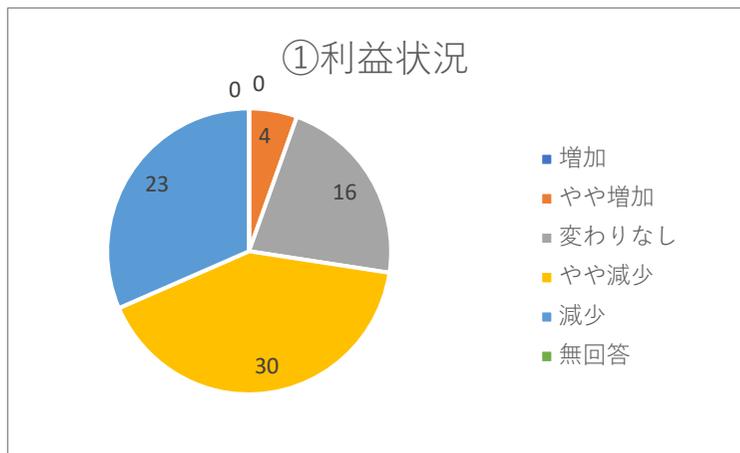
- ・需要の減少
- ・給与支払いが困難
- ・他支払いによる預かり金の減少
- ・節約傾向
- ・消費税増加分を他部門からマイナス
- ・納税への不安
- ・消費税のサービスができなくなった

軽減税率の影響により、キャッシュレス決済の増加やイートイン利用客の減少がみられた。

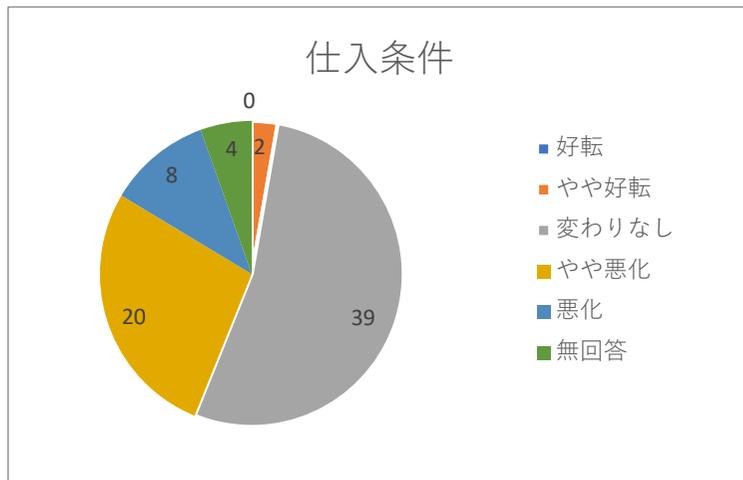
Q5 売上状況と今後の見通し



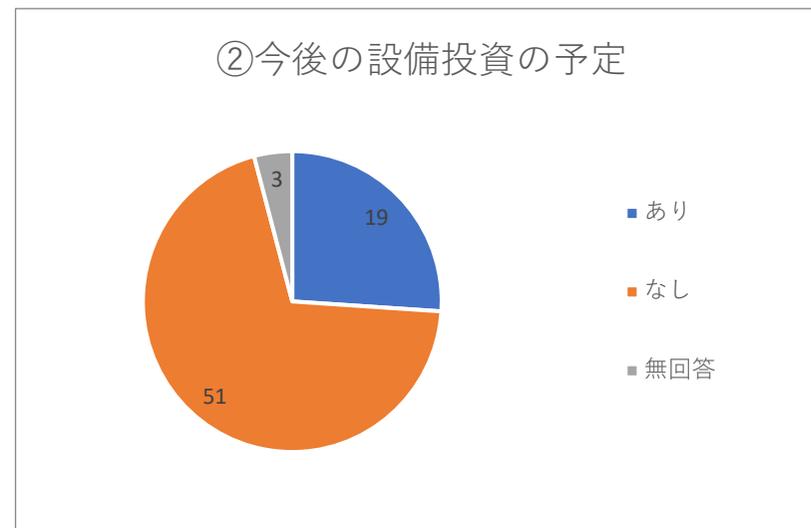
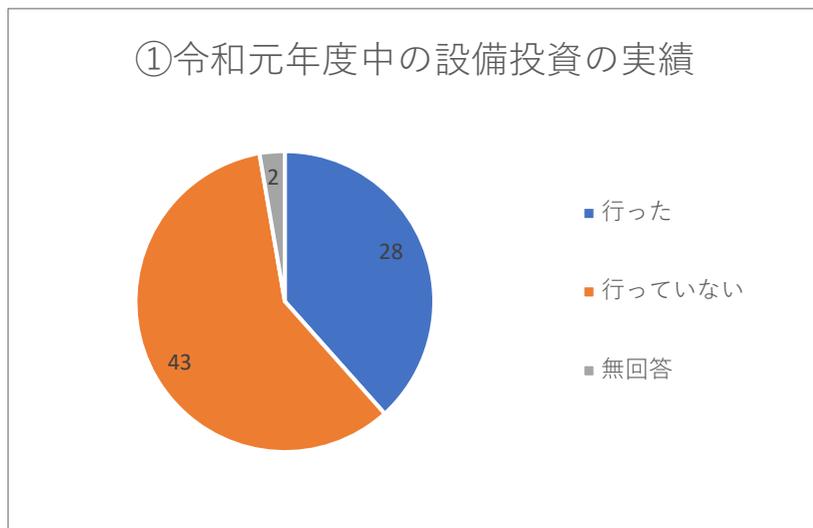
Q6 利益状況と販売状況



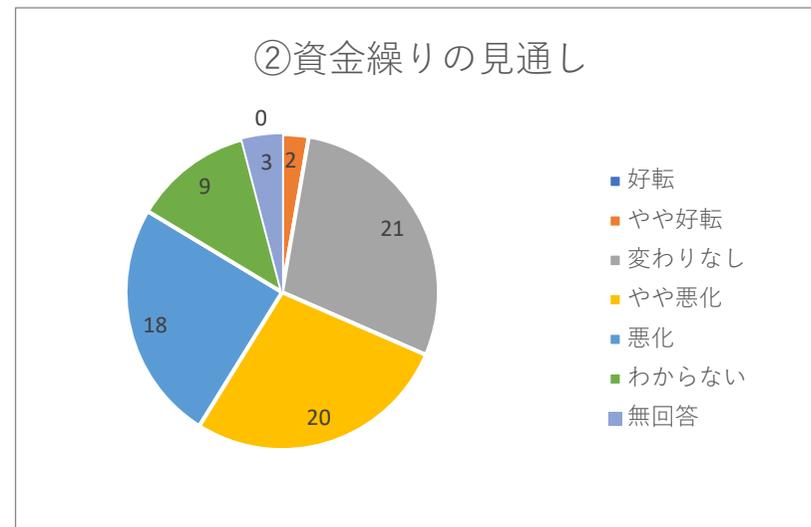
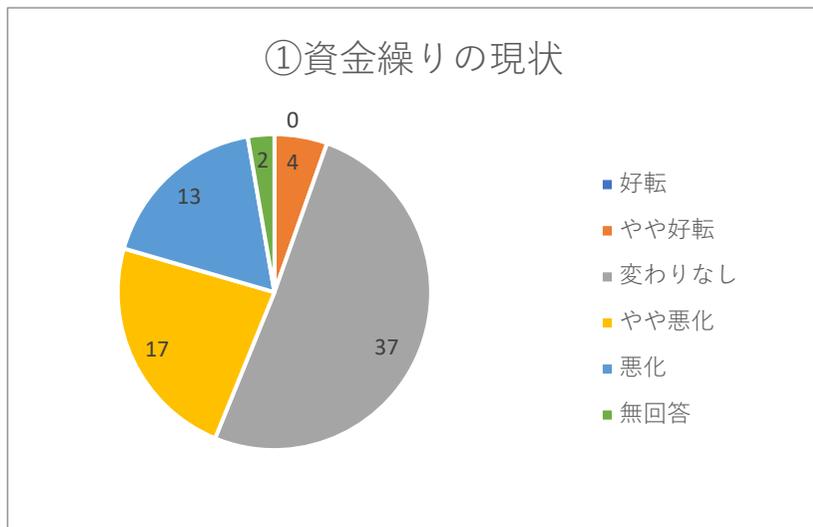
Q7 仕入条件



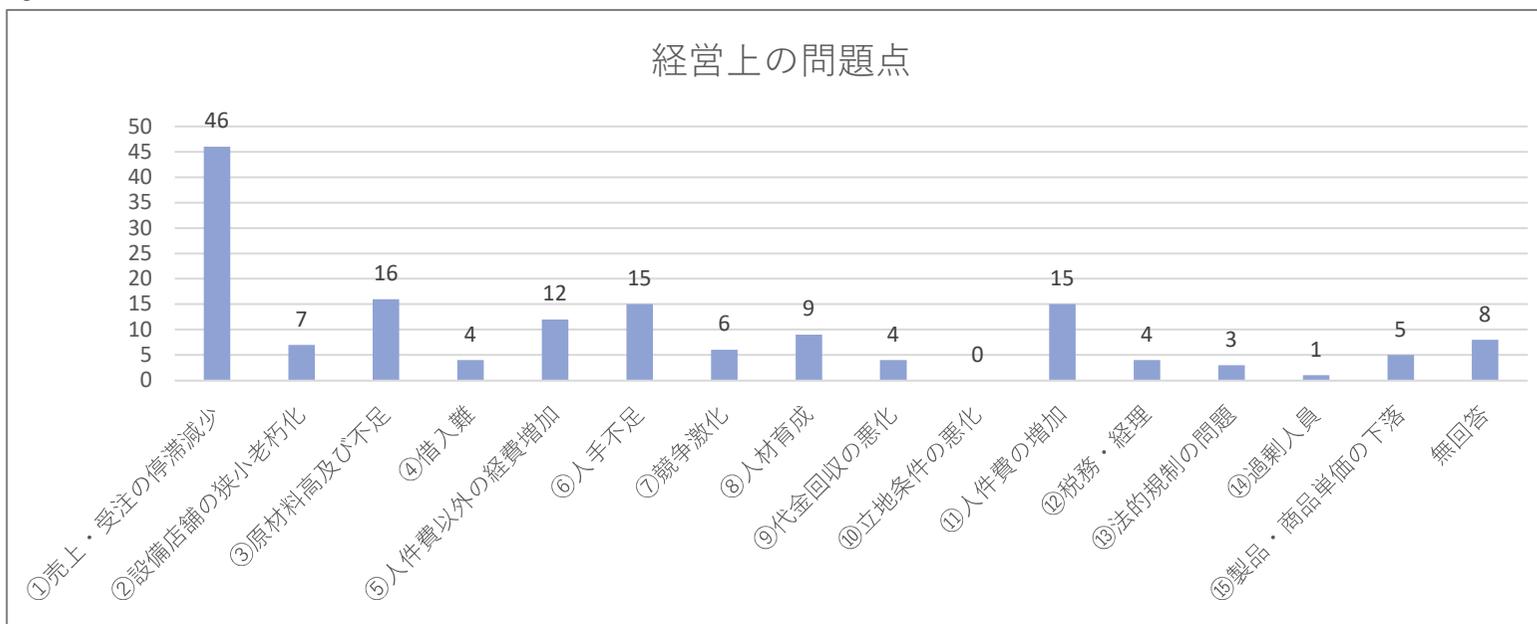
Q8 設備投資について



Q9 資金繰りの現状と見通し



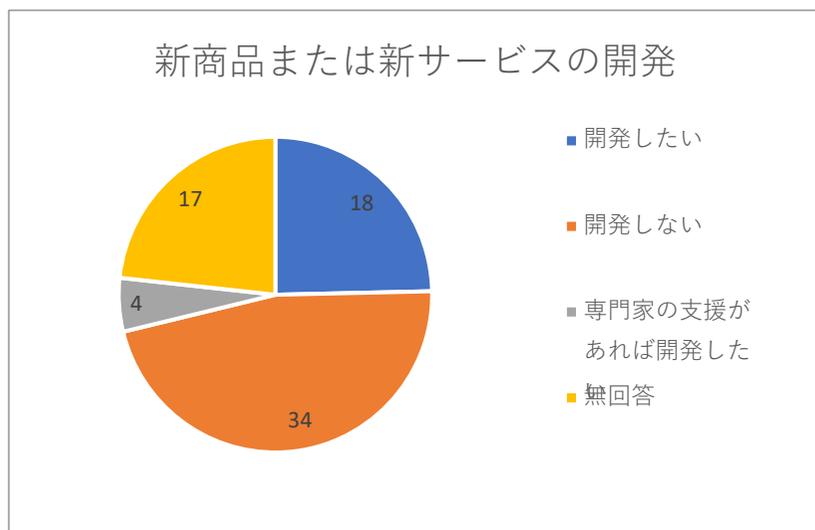
Q11 経営上の問題点（複数回答可）



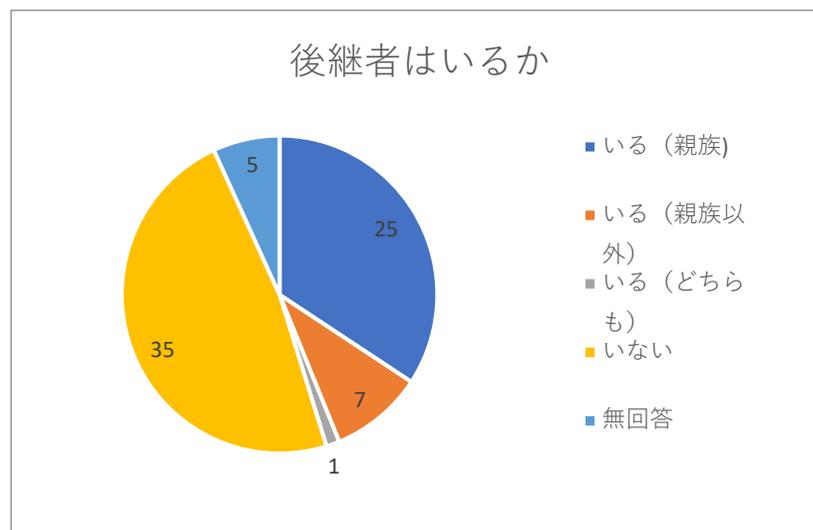
〈記述回答〉

- ・外注している企業の廃業
- ・納税が困難

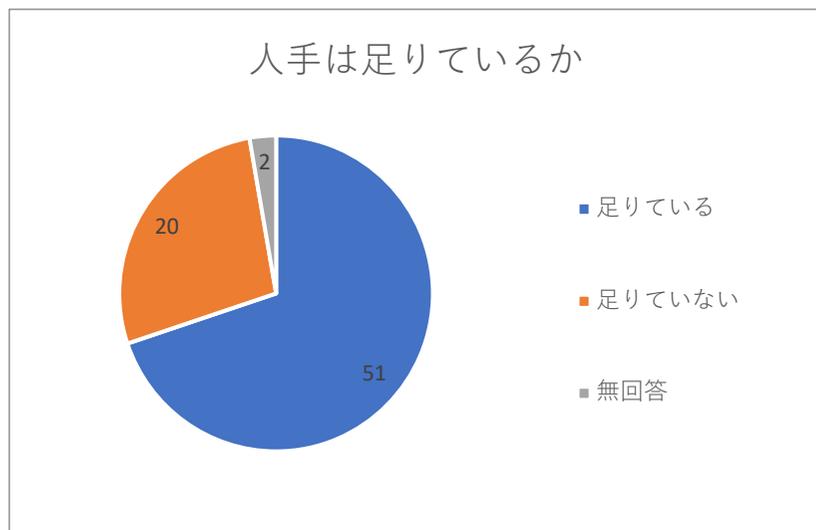
Q12 新商品又はサービスの開発



Q13 事業継承について



Q14 雇用状況



後継者が「いない」と答えた人は50%弱となっており、後継者不足が問題となっていることが理解できる。

雇用状況は70%が「足りている」を占めたが、「足りていない」という回答には、新型コロナウイルスによる仕事の減少によって、雇用を躊躇する意見も見られた。